

Quique Shinesi & Hikaru Iwakawa

JAPAN TOUR 2019

2019 12月11日(水)&12(木) 2DAYS

開場 19:30
開演 20:00~

(2ステージ 入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

予約 7000 円
当日 7500 円 +2drinks order

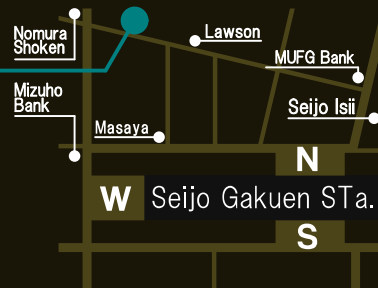
CAFE **B**EULMANS

03-3484-0047

info.cafebeulmans@gmail.com

東京都世田谷区成城6-16-5-2F

メールでのご予約の場合、
必ず当日ご連絡がとれる電話番号を
ご記載ください。



岩川光

独自の革新的な演奏技術で「ケーナの革命者」と呼ばれるケーナ奏者。音楽の原始に近付くような音作りや、複雑でありながらダイレクトに琴線に触れる楽曲に定評のある作曲家。マルチ奏者。08年より日本と南米を行き来、13年よりブエノスアイレスに活動拠点を置き、常に非常に多彩なプロジェクトを複数抱え、ワールドワイドに活動を展開。ディノ・サルーン、故ハイメ・トーレス、ファン・ファルーら世界的巨匠たちと共演を重ね、惜しめない賛辞を得る。

またラテンアメリカを中心に音楽祭出演、マスタークラス開講も多い。

近年、作曲家マルセロ・トレドとの協働や、アルゼンチンで最も権威あるクラシック専門誌で2017年ベスト盤の1枚に選ばれた「J.S.Bach / 3 Suites」などを通じて、音楽考古学、現代音楽、古楽の分野でも評価を高めている。

そのほか録音作品多数。シネシとのデュオは結成から丸8年を迎える。

2014年には「deseo」を発表している

キケ・シネシ

1960年ブエノスアイレス生まれ。現代のアルゼンチンにおける最重要ギタリスト/作曲家の一人。7弦のアコースティック・ギターをメインに、ピッコロ・ギター、チャランゴ、ロンロコなど、様々な弦楽器を弾きこなし、多彩なイメージーションと類稀なる技術、繊細な表現で紡ぎ出すその音楽は、世界中で多くの人を魅了してきた。10代でプロ活動を始め、20代で世界的バンドネオン奏者ディノ・サルーンのバンド・メンバーになった彼は、その後もペドロ・アスナル、パブロ・シーグレル、シルビア・イリオンド、チャーリー・マリアーノ、カルロス・アギーレなど世界中の名だたる音楽家と共演し、録音作品も多数残してきた。またソリストとしても様々な国際的音楽フェスティバルなどに出演し、確固たる地位を築き上げてきた。89年発表の1stソロ・アルバム『Cielo Abierto』以来、ソロ作品も多数発表しており、アルゼンチン国内はもとより世界中にファンを持つ。